

令和 7 年度補正予算（第 1 号）の概要

《 警 察 庁 40,718百万円（※）》

【 情報システム予算 8,356百万円】
（デジタル庁一括計上）

【 合 計 49,074百万円】

※人件費（人事院勧告による公務員の給与改善）4,107百万円を含む。

1. 治安対策等の推進 31,592百万円

(1) 匿名・流動型犯罪グループ対策の推進 2,250百万円

「国民を詐欺から守るための総合対策 2.0」に掲げられた取組を着実に実施するとともに、匿名・流動型犯罪グループの撲滅を目指し、グループの実態解明及び取締りに資するシステムの整備等を推進

(2) 生活の安全保障のための治安対策の推進 29,341百万円

CBRNE（化学剤、生物剤、放射性物質、核物質、爆発物）テロ、ドローン等の新技術を悪用したテロ、ローン・オフエンダー及び緊急事態への対処、クマ被害対策、ストーカー対策、安全な交通の確保等に資するため、装備資機材や情報通信システムの整備、人材の確保・育成、警察施設及び交通安全施設の整備等を推進

2. 警察におけるサイバーセキュリティ対策のための対処能力の強化 3,852百万円

サイバー攻撃による重大な危害を防止するため、関係機関と緊密に連携するとともに、アクセス・無害化措置を実施するため、装備資機材の整備等を推進

3. 警察の災害対処能力の強化 9,523百万円

災害発生時における救出救助、行方不明者の搜索、被災地の安全確保等に適切に対処するため、ドローンの利活用をはじめ、装備資機材の整備、災害発生時に活動拠点となる警察施設及び交通安全施設の整備等を推進